

ご挨拶



読者の皆さまには日頃から本誌をご愛読いただき、深く御礼申し上げます。

当社では、昨年度からスタートしました中期経営計画“NV・S7”の下に、「選択と集中」による更なる成長力の強化を図りながら、H&S 企業への飛躍を目指し、常にH&Sの視点^{*}に立脚しながら、お客さまにとって独創的な製品を迅速に提供させていただけるよう、技術開発の充実強化を図っております。

創業以来、当社は世界中のお客さまへシール製品の提供を行う中で、広範なシールエンジニアリングの知識とノウハウを蓄えてまいりました。現在は、高品質で多様な機能を備えたシール製品と共に、そのような当社が持つシールエンジニアリングの技術蓄積を、市場での様々な問題を解決するためのソリューションパッケージとして提供させていただくことで、お客さまにおける安心・安全の向上を追求する活動も展開しております。

今回のTechnology Newsは、市場でよく発生するお客さまからの技術課題、トラブル解決に対してのソリューション事例を、テーマとして取り上げた構成になっております。具体的には、「カスタマー・ソリューションと評価技術」「グランドパッキンにおける装着」「高圧環境下におけるブリスター」「Oリングの転動」「ライニング配管」をトピックスとして抽出すると共に、お客さまの視点から(株)TAIYO 上田利典様に「油圧シリンダに使用されるシールシステムの対応」というテーマで寄稿いただきました。読者の皆さまにおかれましては、本誌を通じて、皆さまが解決を必要としている問題に対して、当社が有効な技術ソリューションをご提供できる可能性を持つ企業であることに確信をいただきたいと存じます。

当社は、今後とも『THE VALQUA WAY』のもとに、「顧客感動の提供」の実現を目指し、HとSの両面においてお客さまにとってより付加価値の高いソリューションを提供するために、強固な技術開発活動を展開してまいります。

読者の皆さまにおかれましては、このような当社の技術開発活動にご期待いただきながら、当社製品とサービスを将来にわたりご愛顧いただけるようお願い申し上げます。

常務執行役員 研究開発本部長 青木 睦郎

^{*}『H&Sの視点』とは、H(ハード=製品)とS(シールエンジニアリング・サービス)を通じて顧客価値の最大化を図ることを指します。